



秋田県
デンタルアート
オフィス

湊 修
先生

今回のアイテム

ポーセレン／セラミックポリッシャー

ハイブリッドセラミックスへの応用

ポーセレン／セラミックポリッシャーはセラミックの補綴物やコンポジットレジン用のシリコンポイントです。今回、ハイブリッドセラミックスの充填後の研磨に使用しました。

充填の研磨の際に、マージン部分の研磨不足は後から着色してきたりするため、研磨にはとても神経を使います。その際に用いる研磨ポイントに求められるのは、削れ過ぎても削れなくても良くないと言うことです。

回転数は荒研磨のプレポリッシャー（グリーン）で10・000rpm、それ以外のグロスポリッシャー（グレー）、ハイグロスポリッシャー（ピンク）は8・000rpmで使用しています。いずれも注水下です。

ポイントの先ではなく、腹の部分を少し押し付けるようにしてマージンと歯面を滑らかにしていきます。小窩、裂溝を消すことなく、滑らかに仕上げるができます。

隣接の部分にはカップタイプを用いて、掻き上げるようにすると綺麗な辺縁隆線に仕上げる事ができます。また、応用として装着から長期間経過したハイブリッドセラミックスの再研磨、艶出しにも用いることができます。

研磨用ポイントは多種多様な製品がありますが、Kerrのポーセレン／セラミックポリッシャーは研磨性も高く、セラミックからハイブリッドセラミックス、コンポジットレジンの研磨、再艶出しなど幅広く用いる事ができ、ストレスなく使える高品質の製品と言えます。



2. 旧充填物とアマルガム、2次カリエスを除去した状態。



6. 完了した状態。



1. 患者さんの主訴：充填物が古くなり、痛くなる前に治してほしい。



3. 4. 小窩にポイントの先を合わせながら、充填物のマージン部分のすり合わせを行う。



5. カップは辺縁に合わせて掻き上げるように使用すると、滑らかな形態が得られる。